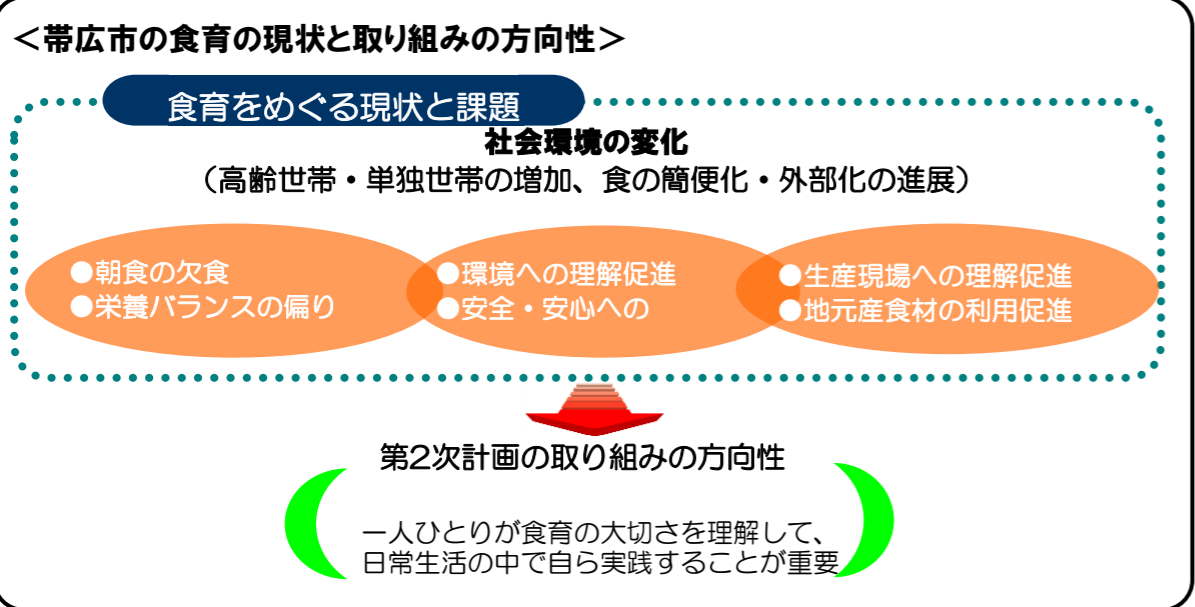


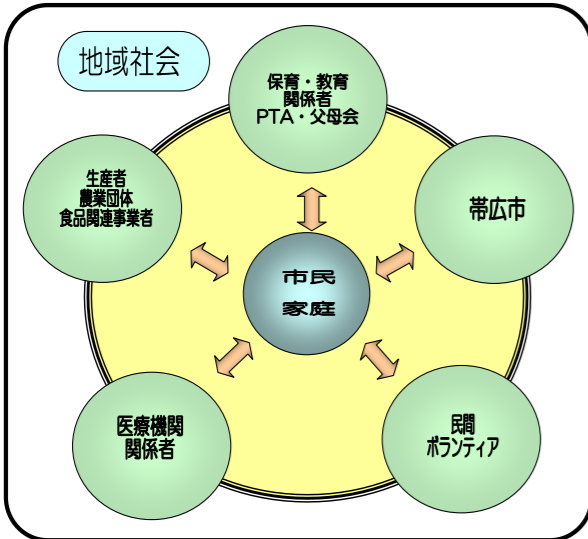
第2次帯広市食育推進計画概要版

第1章 計画の策定について

<計画策定の背景と趣旨>
 食を取り巻く環境が大きく変化しているなか、帯広市における現状と課題を踏まえ、市民一人ひとりが生涯にわたって健康で豊かな生活を送れるよう、この計画を策定します。



第4章 計画の推進体制と進捗管理について



<推進体制・進捗管理>
 ○計画の推進にあたっては、庁内関係各課や関係団体等が連携を図り、総合的に食育の取り組みを推進します。
 ○計画の進捗管理については、数値目標により推進状況を把握し、庁内関係各課で構成する「食育推進委員会」において行います。

<食育推進にあたっての役割>

〔市民・家庭〕
 ○市民は、地域社会の一員として、関係団体、行政等と連携し、地域全体で食育に取り組んでいく必要があります。
 ○家庭は、子どもにとって最も大切な食育の実践の場であり、日常生活の中で自ら食育を実践することが必要です。

〔保育所・学校等〕
 ○家庭や地域等と連携を図り、子どもが食の大切さや楽しさを学ぶことができるよう、食育を推進することが大切です。

〔関係団体等〕
 ○食育を地域に根付いたものとするためにも、関係団体等がそれぞれの立場でそれぞれの役割を担い、市民や学校、行政等と連携した活動を自らすすめる必要があります。

〔帯広市〕
 ○関係する各部が連携しながら、市民や関係団体等とともに食育に取り組み、保育、教育、健康、農業等それぞれの分野における施策を総合的・計画的にすすめていきます。

第2章 計画の基本的な考え方について

<計画の位置付け>
 ・第六期帯広市総合計画の分野計画
 ・食育基本法第18条第1項に基づく市町村食育推進計画、本市の食育を総合的、具体的に推進するもの

<計画期間>
 ・平成24年度から平成28年度までの5年間
 ・社会経済情勢の変化などによって計画の変更が必要となった場合には、適宜見直し

<食育推進にあたっての数値目標>
 基本理念の実現に向けた基本施策の成果や達成度を客観的な指標により把握するため、主要な項目について数値目標

指標	現状値	目標値(H28)	
朝食を欠食する市民の割合の減少	小学6年生	2.9%	0%
	中学3年生	3.2%	
	市民	14.0%	
野菜を1日3回食べる市民の割合の増加	小学6年生	27.2%	45%以上
	中学3年生	26.4%	
	市民	29.9%	
牛乳・乳製品を週5日以上とる市民の割合の増加	小学6年生	69.0%	95%以上
	中学3年生	65.4%	
	市民	46.5%	

指標	現状値	目標値(H28)	
食事を家族などと一緒に食べる児童・生徒の割合の増加	小学6年生	98.4%	100%
	中学3年生	97.0%	
食育に関心を持っている市民の割合の増加	小学6年生	76.1%	90%以上
	中学3年生	76.1%	
農業(畑作・酪農)体験をしたことのある市民の割合の増加	小学6年生	89.0%	90%以上
	中学3年生	86.4%	
	市民	69.3%	
地元の農畜産物をよく使う市民の割合の増加		62.8%	70%以上
学校給食における地場産野菜の導入率の増加		53.0%	68.9%以上
食育推進サポーター登録数	-		30団体・人

【基本理念】
 すべての市民が生涯にわたって「食」に関心を持ち、健全な「身体」と豊かな「心」を育み、食の魅力があふれる元気な「地域」を目指します

〔帯広市が有している「食」の恵みを通じて、すべての市民が生涯にわたって「食」に関心を持ち、健全な「身体」と豊かな「心」を育むとともに、「食」と「農林漁業」を柱とする「フードバレーとがち」の旗印のもとに、食の魅力があふれる元気な「地域」づくりを目指します〕

【基本方針・基本施策】

I. 食を通じて健全な「身体」を育む

- 規則正しい食習慣を身につける
- 栄養バランスの取れた食事を実践する

II. 食を通じて豊かな「心」を育む

- 楽しく食べる習慣を身につける
- 伝統的な食文化への理解を深める
- 食への感謝の心を育む
- 食の安全・安心に対する理解を深める
- 食を通して環境への理解を深める

III. 食を通じて元気な「地域」を育む

- 地元の食材を使った豊かな食生活を実践する
- 地域の農業や食産業に対する理解を深める
- 食を通じたふれあいや交流を深める

【主な取り組み内容】

- ◆栄養相談・家庭訪問の実施
- ◆親子料理教室の実施
- ◆学校における食育の推進
- ◆給食時間を活用した食育の推進
- ◆栄養改善講座の実施

- ◆行事食の実施
- ◆こどもクッキングの実施
- ◆料理体験教室の実施
- ◆食育体験学習の実施
- ◆バスツアーの実施

- ◆ふるさと給食の実施
- ◆農業体験学校の開校
- ◆学校給食の新メニューづくり
- ◆直売所の開催
- ◆農作業体験の場の提供